別記様式（第10条関係）

（表）

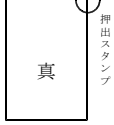
第　　号
年　月　日発行

身　分　証　明　書

官職名及び氏名

年　月　日生

写



真

上記の者は、農林物資の規格化等に関する法律第20条第３項の規定による立入検査に従事する職員であることを証明する。

消費者庁長官　　印

（裏）

農林物資の規格化等に関する法律抜粋
（立入検査等）
第20条　（略）
２　（略）
３　内閣総理大臣又は農林水産大臣（第19条の14第１項の内閣府令・農林水産省令で定める表示の方法に係る事項については、内閣総理大臣）は、この法律の施行に必要な限度において、第19条の13第１項の規定により品質に関する表示の基準が定められている農林物資の製造業者等若しくはその者とその事業に関して関係のある事業者に対し、品質に関する表示に関し必要な報告若しくは帳簿、書類その他の物件の提出を求め、又はその職員に、これらの者の工場、ほ場、店舗、事務所、事業所若しくは倉庫その他の場所に立ち入り、品質に関する表示の状況若しくは農林物資、その原料、帳簿、書類その他の物件を検査させ、若しくは従業員その他の関係者に質問させることができる。
４　前３項の規定により立入検査又は質問をする職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係人にこれを提示しなければならない。
５　第１項から第３項までの規定による立入検査又は質問の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。
６　（略）
第27条　次の各号のいずれかに該当する者は、50万円以下の罰金に処する。
四　第20条第１項から第３項までの規定による報告若しくは物件の提出をせず、若しくは虚偽の報告若しくは虚偽の物件の提出をし、又は同条第１項から第３項まで若しくは第20条の２第１項から第３項までの規定による検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくはこれらの規定による質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をした者

備考　用紙の大きさは、日本工業規格Ｂ８５１０とする。